

あかあま

プランニング・デザイン・総合印刷・オンデマンドデジタル印刷・可変データ印刷
大判ポスター出力・データベース・PDF高速データ変換・CD-ROM制作
3D・CGアニメーション企画・制作



半田中央印刷株式会社

〒475-0032 半田市潮干町1番地の21
TEL <0569> 29-2525 (代) FAX <0569> 29-4500
E-mail: main@handa-cp.co.jp http://www.handa-cp.co.jp

わが町、わが店、この道一筋。出逢いとコミュニケーション あかい新聞店ホームページ http://www.akai-shinbunten.net <発行所>あかい新聞店 武豊店/知多郡武豊町字金下37番地 ☎<0569>72-0356 常滑店/常滑市市場町4丁目167番地 ☎<0569>35-2861 企画・制作：株式会社 新聞ビル

元気のでてくることばたち

117

村上信夫 (アナウンサー)



りを頼りに、サツマイモを掘り、土を払って生でかじりついたこともある。明るく元気いっぱいの世界を作り出そうとするのは、こんな原風景から抜け出したい本能のなせるわざかもしれない。

その結果、23歳の時にデザイン界の芥川賞といわれる『装苑賞』を受賞する。会場の中から「その服！カッコいいぞ！」と自分で叫んだぞうだ。「自分の声援が自分を助けた」と山本さんは苦笑いしながら当時を振り返る。

このころの寛齋さんのデザインは、とにかく斬新。カーテン生地のコブランで作ったジャケット、蛇革のジャケットなど…誰も着

その服！カッコいいぞ！

デザイナー山本寛齋さん

デザイナー、プロデューサーの山本寛齋さんは、「人を元気にすること」に熱き心で取り組んでいる。

熱き心の源

一九四四(昭和19)年、神奈川生まれの64歳だが、還暦を過ぎていようには、まったく見えない。いつも元気で、大きな声を出している寛齋さんに、熱き心がもてないときもあつたとは信じがたい。だからこそ、いま熱き心なのだろう。

父は、テーラーの仕事をしていた。小学生のころ、父の作ってくれた半ズボンと同級生に見せたくて、前夜興奮して眠れなかった。この子どもの頃の胸の高鳴りが、デザインやイベントの原点かもしれない。

内気で泣き虫で弱い少年だった。7歳の時、両親が離婚した。幼い弟の手を引いて、父方の故郷高知の児童相談所に行くことになる。「高知に向かう鈍行列車から見た夕暮れの町並みが今でも忘れられない」という。月明か

その後、再婚した父に引き取られるが、父が離婚と結婚を繰り返すたびに、引越しをするのはめになる。合わせて12回引越しを繰り返した。父は反面教師。だから僕は家庭を大切にしてきた。幼いものを守りたいと思ってきた。」

内気な性格が変わったきっかけのひとつに、小学校の校庭での雪合戦がある。ガキ大将が、石を仕込んだ固い雪玉を投げてきた。むくむくと正義感が頭をもたげ、猛然と抗議をした。この時を境に、寛齋さんは、学校の注目を浴びるようになる。

中学でも、高校でも応援団長を務めた。大学に入るが、デザイナーになりたいと中退し、コシノ・ジュンコさんに弟子入りする。21歳の時、岐阜から、世界に通用するデザイナーになるうと熱き心を持って上京する。一日の食費二百円のみ生活に耐えながら、明けても暮れてもデッサンの勉強を続けた。

■村上信夫プロフィール
NHKチーフアナウンサー
1953年、京都生まれ。
明治学院大学卒業後、
1977年、NHK入局。
富山、山口、名古屋、東京、大阪に勤務。
4月からは、新番組『ラジオビタミン』担当。
(ラジオ第一 8:30~11:50)
これまで、『おはよう日本』『ニュース7』『育児カレンダー』などを担当。
教育や育児に関する問題に関心を持ち続け、横浜市で父親たちの社会活動グループ『おやじの腕まくり』を結成。
趣味は、将棋。
著書に『元気のでてくることばたち!』(近代文芸社)
『おやじの腕まくり』(JULA出版局)『いのちの対話(共著)』(集英社)『いのちとユーモア(共著)』(集英社)



俳画/イネ・セイミ

ふたたび熱き心
自分だけの表現を見つけたのが、一九九三年、モスクワ『赤の広場』で開いたスーパードレス「ハロー!ロシア」だった。光音・騎馬武者・女性だけの太鼓・ファッショントーン…人間の五感に訴えかけるショーだった。赤の広場を借りること自体、不可能を可能にした奇跡的なことだったのに、12万人ものロシア市民が詰めかけた。大成功だった。これ以降、人間賛歌をテーマにしたスーパードレスを各地で展開していく。

イネ・セイミプロフィール
フルート奏者として活躍中。俳画家。絵画を幼少より日展画家の(故)川村行雄氏に師事。俳画を華道彩生会家元(故)村松一平氏に師事。俳画の描法をもとに、少女、猫等を独自のやさしいタッチで描いている。個展多数。

俳画教室開講中
ところ 常滑屋
とき 月一回 第一金曜日 午後一時
会費 一回 二、五〇〇円(四ヶ月分前納制)
問合せ ☎〇五六三(三三)〇五八三

堤江実のボエムコンサートをお届けします。
言葉に癒されるCD 堤江実のボエムガーデンやさしい風がふいています。木々の梢は光っています。あなたの心がやすらぎで満たされましよう。あなたの心に喜びがあふれますように。

詩と朗読 堤江実
フルート イネ・セイミ
ピアノ はちまん正人
構成 佐藤よりこ
Disc1. 光のように
Disc2. 花のように
2003年10月22日発売
CD 2枚組3,150円(税込)

村上信夫
言えなかった
ありがとう。
世界でたった一人の大切な人へ

好評発売中

もう一度熱き心
元気はつらつと寛齋さんも、去年、体調を壊して、入院した。「いつになく悲観的になった」というが、外出許可が出た日、明るい色目の洋服をいっぱい買い、病室に吊した。プティックのような病室を演出するところは、さすが寛齋さんだ。

今回の入院で、さすがの寛齋さんも、死について思いを巡らせた。いつか来るその時は「じゃあ、またね」と笑顔で逝きたい。寛齋さんらしい、派手なバジヤマを着たねと言われたい。

人は生きてきたように死ぬ。「ならば、命の期限を実感したから、すぐくすくすく面白くことをしたい。熱い思い、熱い言葉を次の世代に伝えたい」

だがこの世からの退場はまだまだ早い。「娘の娘が20歳になるまで、あと10年は、かっこと生きてみよう」と思うのだ。

二〇〇九年秋頃、ニューヨーク、東京、大阪の3都市で、同時期に同じテーマで「スーパードレス」を開催する夢がある。

慈愛の人・良寛 (37)

杉本武之

良寛と「二チエ」の傑作の多い良寛の書の中でも特に名作といわれる五言句の双幅があります。(写真参照)

「君看雙眼色 不語似無憂」(君看よ、双眼の色。語らざるは憂無きに似たり)

これは良寛が作った句ではなく、江戸中期の臨済宗の名僧・白隠の「槐安国語」に出てくる語句です。「私の二つの眼の底にある深い哀しみの色を見てくれたまえ。語らなければ、哀しみなんか無いように見えるが、私の心の底には深い深い憂愁があるのだ」といった意味です。良寛はこの語句が好きで、頼まれるとよく書きました。

良寛は、子どもたちと遊んだり、好きな時に詩歌を作ったり書いたりして、いかにも楽しそうでした。外から見ると、悩みを知らない子どもみたいな楽天的な人間に思えました。しかし、良寛は

苦悩の人でした。深い苦悩に耐えていました。沈黙して語らなかつただけです。この語句を書くことによって、良寛は、沈黙の中に隠していた本心をそれとなく知らせているのです。「私の心の底には、本当は深い悲哀が巣くっているのです。私の苦悩を語り出せば、際限なく語ることになるでしょう。黙っているだけなのです。どうか、私の眼に宿る哀しみの色を見て、私の憂愁を察してください」

子どもたちと遊ぶに遊んでいる良寛を見て、通りがかりの人が「どうしてそんなにうつろっているのかね」と聞いたことがあります。良寛はこう詩に書きました。「低頭して心なる能はず道ひ得ともまた何ぞ似ん。箇中の意を知らんと要すれば、元来ただこれはれのみ(大意)」。私は答えられずにうつろいながらも、何と答えていいものやら。愁つきの意味といっ

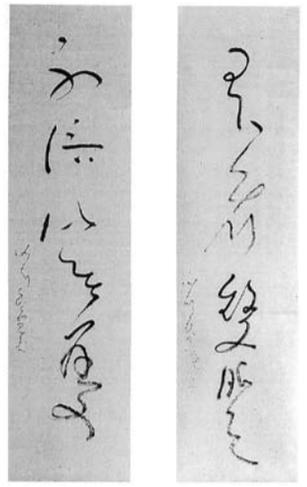
たつて、もともとどうやって愁をついているだけのことで

さて、19世紀最大の哲学者の一人であるニーチェは「善悪の彼岸」の中でこう書きました。「すべて深いものは仮面を愛する。(中略)すべて深い精

二チエも、良寛と同じように、本心を内に隠して、「仮面」をつけて他の人々と接していた。しかし、そこは常に仮装の喜びが潜んでいた。つまり、決して暴露したくない内面の生活を覆うためのマントと仮面への喜びが潜んでいたのである。(中略)

ニーチェの内面生活はまったく彼の孤独のうちから理解しなければならぬ。

ニーチェは、表面的にはごく普通に人と接していたけれど、実は深い孤独の中に住んでいました。外には悩みのない、穏やかな人間という仮面をつけていましたが、その内面生活はまさに孤独と苦悩そのものだったのです。良寛と同じように「ぶだん私は自分の苦悩を隠している。楽しそうにふるまっている。しかし、私の本当の苦悩を知りたければ、どうか私の二つの眼の色を見てほしい」と考えていたのです。



良寛筆『君看雙眼色 不語似無憂』

神は仮面を必要とする。いやそれ以上に、すべての深い精神のまわりには絶えず仮面が生じてくる。彼が与える言葉のすべて、歩む足取りのすべて、生のしるすのすべてが常に誤つて、すなわち浅薄に解釈されるおかげで」

たものです。また、ついでに青みが残っているものは、火にあぶると、タケ汁が出てきます。ぼろ布でタケ汁を拭き取るとクリーム色になります。

梅雨の間の晴れ間一週間に二度のお休みは前夜から洗濯のしるしが始まります。シーツ、タオル、ケット、パジャマ、靴、あわも洗って干す。お風呂も洗って干す。お風呂も洗って干す。お風呂も洗って干す。

35歳で大学教授の職を辞めてから45歳で発狂するまでの10年間、ニーチェは貧しい漂泊生活を送りました。友人に宛てた手紙。「私はほとんど財産はありません。バゼルの恩給はつまじいものです。年額三千フラン。それでもその中からいつも少しずつ残してきました。今までのところ借金はありません。私の苦悩は、生活をまします。素直に生活を送ります。旅行を避けること」

「アリアドネよ、予はおんみを愛す。ディオニソス」

「アリアドネよ、予はおんみを愛す。ディオニソス」

「アリアドネよ、予はおんみを愛す。ディオニソス」

「アリアドネよ、予はおんみを愛す。ディオニソス」



マダケ

七月七日は、七夕です。新タケを使って短冊を飾ります。祭りのためにも新タケが必要です。しかし、新タケを切つて竹細工をするには柔らかくて切つたり、削つたりするのはしやすいのですが、一時間もしないうち

① 釣り竿
曲がっているので、火にあぶり、真つすぐにし

② 古タケ
すすのようないものがついていて、種類によつて茶色や黄色くなつていく。

③ 水よっかん器
常滑にきて「常滑おや」の劇場にたずさわつて

常滑にきて「常滑おや」の劇場にたずさわつて

常滑にきて「常滑おや」の劇場にたずさわつて

常滑にきて「常滑おや」の劇場にたずさわつて

常滑にきて「常滑おや」の劇場にたずさわつて

この指とまれ (148) 氏原朝信
子どもたちと遊ぶに遊んでいる良寛を見て、通りがかりの人が「どうしてそんなにうつろっているのかね」と聞いたことがあります。良寛はこう詩に書きました。「低頭して心なる能はず道ひ得ともまた何ぞ似ん。箇中の意を知らんと要すれば、元来ただこれはれのみ(大意)」。私は答えられずにうつろいながらも、何と答えていいものやら。愁つきの意味といっ

たものです。また、ついでに青みが残っているものは、火にあぶると、タケ汁が出てきます。ぼろ布でタケ汁を拭き取るとクリーム色になります。

梅雨の間の晴れ間一週間に二度のお休みは前夜から洗濯のしるしが始まります。シーツ、タオル、ケット、パジャマ、靴、あわも洗って干す。お風呂も洗って干す。お風呂も洗って干す。

35歳で大学教授の職を辞めてから45歳で発狂するまでの10年間、ニーチェは貧しい漂泊生活を送りました。友人に宛てた手紙。「私はほとんど財産はありません。バゼルの恩給はつまじいものです。年額三千フラン。それでもその中からいつも少しずつ残してきました。今までのところ借金はありません。私の苦悩は、生活をまします。素直に生活を送ります。旅行を避けること」

「アリアドネよ、予はおんみを愛す。ディオニソス」

「アリアドネよ、予はおんみを愛す。ディオニソス」

「アリアドネよ、予はおんみを愛す。ディオニソス」

「アリアドネよ、予はおんみを愛す。ディオニソス」

「アリアドネよ、予はおんみを愛す。ディオニソス」

Oeuf Oeuf (ウフウフ) 仏語で卵という意味です。

梅雨の間の晴れ間一週間に二度のお休みは前夜から洗濯のしるしが始まります。シーツ、タオル、ケット、パジャマ、靴、あわも洗って干す。お風呂も洗って干す。お風呂も洗って干す。

35歳で大学教授の職を辞めてから45歳で発狂するまでの10年間、ニーチェは貧しい漂泊生活を送りました。友人に宛てた手紙。「私はほとんど財産はありません。バゼルの恩給はつまじいものです。年額三千フラン。それでもその中からいつも少しずつ残してきました。今までのところ借金はありません。私の苦悩は、生活をまします。素直に生活を送ります。旅行を避けること」

「アリアドネよ、予はおんみを愛す。ディオニソス」

大阪屋葬祭

誠意をこめて安心のお手伝い
年中無休・24時間体制

常滑ホール 鬼崎ホール 阿久比ホール

TEL(0569) 35-4949 (代表)
FAX 35-4911

命哲館

各種整体術オステオパシー

受付時間
午前7:00~12:00 / 午後2:00~7:00 休日 第2・4日曜日
予約制 電話予約してからご来店下さい
☎(0569) 35-3207
常滑市原松町2丁目191-2(常滑幼稚園うら)

知多の新鮮たまご 発酵ケイフン

(有)知多エッグ

知多郡武豊二ツ峯380
TEL0569-73-6341

愛知県立大学名誉教授

山田正敏

『バリ島 行ったり来たり』(7)



《ガルダ》

インドネシア航空で行く
バリ・ジャワ島 観光の旅 (3)

― 暗黙の信頼 ―

今朝、バリ・ヒルトンのビーチで、
“早起きは、三文の得”を体得した
ばかりの私は、味噌汁や漬物もある
バイキング方式の朝食に、さらに気
を好くした。好きな食べ物を好きな
だけ食べられるこの方式は「選択の
自由」があるからだろう。注文す
れば、目の前で、一人一人器用に焼
いてもらえる温かなオムレツの味は、
今だに忘れられない。

今日から一泊二日のジャワ島・ポ
ロブドール遺跡を中心にしたジヨグ
ジャカルタへの旅である。

正面ロビーには、「和のくつろぎ」
と命名された日本人のための案内所
まであった。このバリ・ヒルトン・
インターナショナルというホテルが、
いかに急増しつつある日本人観光客
用に設けられたホテルであるかが
よくわかる。私のように適応能力の
低い日本人には、もってこいのホテ
ルである。

この観光リゾート地区・ヌサドウ
アは、七〇年代に入り、スハルト政
権の国家開発政策のもとで、国内随
一の観光地としてバリ島が位置付け
られ、その拠点地域として開発され
た地区である。三本の通用道路には
バリ特有の“割れ門”が設けられ、
監視員が置かれている。まるで“観
光租界”のようである。

観光旅行の日程は、今日明日と

ジャワ島のポロブドール遺跡参拝を
中心に、王宮、インド古代叙情詩舞
踊劇「ラーマヤナ」観劇となってい
る。行きがかり上、“にわかアジア
文化人”に変身しての団体旅行混入
者の私には、この日程のイメージは、
さっぱりと聞いていいほどわからな
い。それに日程時間もバリ発11・25
分、ジヨグ・ジャカルタ(中部ジャワ)
11・35分と、表示してある。妻に「5
分で着くのか、誤記だろう」と尋ね
ると、「現地時間で、ジャワ島は東
のバリ島マイナス一時間。」と、素っ
気ない返事。約束事である地球上の
時差は、南北よりも東西で大きいと
頭で覚えていても、今朝の「バリ・
ヒルトンの早起きは三文の得」のよ
うに、直接体験で体で覚える“体得”
がなければ、体に刻み込まれた“生
きた知識”にはならないことを、あ
らためて認識させられた。

ほん一時間。ガルダ国内線の旅
で目的地に着く。水平飛行に移ると
ヤシの若葉で巧みに編み上げ、蒸し
た餅菓子のオヤツとお茶が出る。高
度の低い国内線の窓外の景色は、よ
く見える。見渡す限りの水田と赤瓦
の家々。その中に水田が溜め池に変
わったような大小さまざまな沼々
が見える。妻に尋ねると、「あれは、
日本に多く輸出されて来ているブ
ラック・タイガーという海老の養殖
池」という。「わざわざ、こんなに
遠くから輸入しなくても、三河湾や
伊勢湾、遠州灘でおいしい海老がた

くさん獲れるのに。」と、三河湾の

魚で育った私が言うのと、それはもう
今昔物語で、今、「海老」というと「イ
ンドネシア」と言う。彼女の日本で
の知人の親戚も、手広くジャワ島で
海老の養殖をしておられると言う。

そんなに、日本とのご縁があるの
なら、カメラを廻す。すると、コッ
クピットの入口に立つ、一見いかめ
しい乗組員の正装をした男性が、私
を手招きする。おやおおと近づくと、
ニッコリして操縦室の扉を開け、
「ここに入って撮影したら。」。バグー
ス(すばらしい)と、手話スタイル
で、招待してくれる。

戸口まで、おやおおと行くと、
「もつと中に入って見て下さい。」
正副パイロットが二人。その後に、
空席が一つ(機関士?)。この乗組
員の席か?。

こんなコックピットの様子を、
じっくり観察する興味もゆとりもな
く、私は全身金縛りにあったように、
「そんなことをしているのか」と身心
硬直する思いに強くかられた。

それとどうも、仕事の関係上、青
少年非行の事例記事のスクラップを
していた頃に「少年科学雑誌で、航
空機の操縦マニュアルを読み、興味
をもった高校生が全日空機のハイ
ジャック。羽田で逮捕。」同じく「航
空機マニアの少年が駐機中の飛行機
に潜入し、エンジンを回す。」などの
事例を、戦慄を覚えながら読んだ記
憶が鮮明によみがえってきたからで
ある。70年代の中頃のことである。

これも、観光立国を標榜するイン
ドネシア国営機の観光客サービスの
“切り札”の一つかと思うと、危険と
裏腹のこのサービスには、“一瞬の切
なさ”さえ覚えた。

しかし、この乗組員は満面の笑み
を浮かべて、躊躇に身を強張らせた私
の肩に手をかけ招き入れてくれる。
「ああ、これが『暗黙の信頼』とい
うことか。」それを、瞬時に理解で
きなかつた自分自身に、逆に“深い
切なさ”を覚えた。

「信頼」とは、信じ・頼ること――。
人間らしい“人間関係の極致”であ
るとは、子ども時
代から母親に口ぐ
せのように「わか
り合えた人にまさ
る宝物ははい」(一
月号参照)と言っ
て育てられ、後々
家族・親族・友人・
職場・教え子・地
域の人々との人間
関係の中で、幾度
となくこの言葉の
意味を実感し、納
得を積み重ねてき
た私にとっては、
「暗黙の信頼」と
は、人間関係の極
致である。

この大切な言葉
が、私の認識の中
で薄れかけ、この
ガルダ航空乗務
員の“暗黙の信頼
の表現”でもあ
る“このサービス”
が、素直に受け入
れられない現実の私に “深い切なさ”
を覚えたものである。

それは、私の加齢のせいばかりで
はない。すでに前年(91年)、イラク・
クウェートへの湾岸戦争が始まり、
日本政府はその支援に約一兆二千億
円の追加資金協力、自衛隊海外派遣
の決定。戦争のキナ臭い匂いがイ



ンドネシアと同じイスラム教国イ
ラクと米国の間に噴出し、日本にま
で漂い始めていた。間もなく、名古
屋空港での出入国検査も厳重になり、
私もライターを摘発された経験があ
る。01年の同時多発テロ以後は、厳
しさは極限に達し、二重三重の身体
検査“靴脱ぎチェック”と、私に言
わせれば“人命を守るための人権無
視”の搭乗手続きである。これが“今
時の搭乗サービス”か――と気が滅
入る。

それだけに、この「暗黙の信頼関
係」の体験も、金品でははかれない

という書名の献本を受けたのは、80
年に入つてのことである。
この時代に入つて急増した「校内
暴力・家庭内暴力・いじめ・仲間内
暴力」も、この世相の一環であると
言つても過言ではない。

ジャワといえば、私などすぐに思
い浮かぶのは「ジャワ原人」の名で
知られるピテカントロプス・エレク
トス(直立猿人)、ペキントロプス・
ペキネンシス(北京原人)の奇妙な
言葉である。共に一八〇万年前の最
古の原始人類の名称である。その頭
骨の化石がブンガワン・ソロ(ジャ
ワ)や北京近郊で発掘された。数千
年の歴史を経て、中国雲南地方を発
源の地として、日本やインド・東南
アジアへと大移動したアジア民族の
歴史を、誕生間もない新制高校の授
業で聞いて「アジア民族一体観」を
学んだからである。

政府発行の特別地区州都ジヨグ・
ジャカルタの観光パンフによれば、
この町は「石器時代から現代のもの
に至るあらゆるものが揃っている」
とある。「王宮あり博物館あり、50
以上の高等教育機関がある『文化の
町』であり、独立戦争・共和国誕生
(49年)時には首都であり、インド
ネシアで最も古く、最も大きな大学
カジャ・マダ大学は『学問の自由』、
『政治への発言』、更には『国民対話』
などの面でのリーダーとして、国民
の信頼を集めている『革命の町』で
ある。他に、学生が全国から集まっ
てくる『学生の町』でもあります。」
と記されている。

お目当ての火山灰と密林に埋もれ、
千年もの眠りから覚めた最古最大
の佛教遺跡プランバナン寺院の500米
四方高さ42米の壮大さは目を見張る。
帰り道、私たちが待ち受けていた
土産物売りの子ども達の“ぶら下が
り”、「シエンエン・千円」の声とそ
の真剣な眼差しに疲れきつた。観光
立国の“光と影”を同時に見た、私
には複雑な心身共に疲れた旅でした。

不信心に満ちた国際関係のみならず、
今世紀に入ったわが国での「人間関
係の希薄化・非人間化」も夫婦・親
子の家族関係にまで深化してきてい
る。見知らぬ女性研究者より、その
名もズバリ「人間関係不全症候群」

楽しかった田植え遠足

常滑幼稚園 4歳児 ももぐみ・ひまわりぐみ

～せんせいのことば～

年長さんが田植えをするのを“がんばれっ”で応援したよ。たんぼのまわりでは、いろんな楽しい発見があったね。田植え遠足の楽しかった思い出を絵にしました。

もも組 担任 平野あゆみ
ひまわり組 担任 榊原圭奈子



はっとり かな
さくらぐみのなるくんとてをつないでいるいたよ!!リュックのなかにはおにぎりがいっているの♡べいいちごがいっぱいあったよ!!



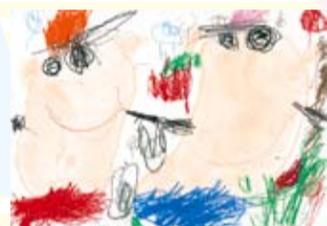
はしもと とうや
たんぼのまわりにかえるがいっぱいいたたのしかった!かえるのおとうさん、おかあさんもいたよ。



さいだ きょうか
ひまわりぐみはあせみちでふじくみさんをおうえんしたよ!たんぼにかえる、おたまじゃくし、ザリガニがいたよ。



はらだ まい
たんぼでかえるやおたまじゃくしをみたよ。くさいっぱいのおみちをあるいていったよ!おべんとうおいしかった♡



おがわ たつや
さくらぐみのことをつないだよ。さくらぐみのこはピンクのぼうし、ぼくはオレンジいろ。おにぎりもたべたよ!ひとつものこさないでたべたよ!!



さいとう ゆき
おねえさんたちがおこめをもってるんだ♡ゆきはみてたの!かえるがいたり、べいいちごみつたりしたよ!!



しげの きょうか
かえるさんがいたんだよ!!たくさんみつけたよ♡ようえんのちようちよもたんぼまでつてきたね♡



あいば かなこ
みんなでてをつないでいったんだよ!ちようちよもついでてくるよ♡おにぎりたべておいしかった♡ぼうしとってたべてすずしかったよ!!



さとう あつひろ
たんぼにいつてかえるさんみつけたよ。かえるさんがはねるからちよびりこわかったな。きれいなおはなもみつけたんだよ♡



ちば かんたろう
たんぼにあまがえるがいたよ!!ほくつかまえたんだよ!!べいいちごもどきのこもみつけたよ!



はた かれん
どろどろのたんぼのなかをじつとをそいでみたのがたのしかった。あるくとびっくりしてかえるがびよんとてふんだよ。



つなしま ともみ
さくらぐみのまきちゃんとおるいたよ。なかよくてをつないだよ!!おはながさいてたね♡いっしょにおはなみてるよ♡



いちばら あかね
おはなまようのシートにすわっておにぎりたべたよ♡べいいちごもいっばいみつけたよ。かえるが「びよん」とはねたのもみたよ!!



よしはら ゆうと
べいいちごにたけのこに、かえるやおたまじゃくしをみつけたよ!!さくらぐみのこと、なが-いたけのこもつてかえったよ!!さくらぐみのこと、なが-いたけのこもつてかえったよ!!



たなか みう
まんなかにいるのがわたし。せなかにりゅつくさくもつてるの。なかにはおにぎりのおべんとうがはいてるんだよ。



かたやま ちか
ふじくみさんのおうえんがたんぼったよ♡おともだちとたくさんおうえんしたの。えんちようせんせいもたうえしてたよね!!



まつもと るり
るり、おはなだいすき。いろんないろのはな、きれいでしょ。たけのこもみつけたよ。おたまじゃくしもいっばいいたよ。



さとう しょうま
びんくいのはさくらのき、むらさきのはぶどうのきだよ。ちゅうりつぶのはなもかわいいでしょ。ちようちよもとんでよ。



さかきばら なな
じんじゃでいしころのあるみちをあるいたよ!おいしいおにぎりたべたよ♡4つね!!



とみづか ひびゆ
おひさまキラキラ あつい あつい!かえるとおたまじゃくしみつけたよ。おこめのいねにかくれんぼしててみたんだね。



ひさだ ゆうま
ちゅうりつぶぐみのことをつないでいるいたよ。まだちいさいからちゅうまがひつばっていつてあげたの。そらにはとりがとんでるよ。ゆうまたちのこと、そらからみてるの。



みずかみ あやね
おたまじゃくしにへいいちご、おつきいたけのこにかわいいちようちよ...いろんなものたくさんみつけておもしろかった。



おかだ まよ
わたしはももぐみ、きいろのぼうし。いちごまーくがついてるの。かえるいっばいみつけたよ。いっばいすきでちよつとこわかった...



かたおか こうし
あるいてるとちゅうでたけのこみつけたよ。けんみたいてにして、たけのこをてにもつてあるいて、たのしかったよ。



いえだ ゆうき
たんぼでかえるとおたまじゃくしみつけたよ。だんごむしやありもいた。そらがぐらぐらきて、よるになってもみてるんだ。



みずの せいや
たんぼのなかをのそくとね、おたまじゃくしがあよいでた。おとうさん、おかあさん...たくさんたくさんみつけたよ。



つつい みさき
おかあさんがつくってくれたおにぎりべんとう。す〜こくおいしかったよ♡



しぶき きみ
ふじくみのかりんちゃんやしおりちゃんがいねをうえてるよ。たんぼのなかにかえるもいたよ!!



いけだ しょう
おにぎりべんとうたべたのがたのしかった。ほくのおにぎり、ぎんぎんのかみのなかにはいつてたよ!



もりした れいな
れいな、いろんなものいっばいみつけたよ。へいいちごでしょ、おはなでしょ、たけのこでしょ...へいいちごはたべるとへびになっちゃうからたべたくない!



わたなべ ゆうき
へいいちごのきをみつけたよ。そらにとどくらいたけのこもあつたよ。かせがびゅ〜とふいてきもちよかつたよ。



あかい みなみ
ふじくみさんがたうえをしているところだよ。たんぼのなかはすこどろんどろんで、みんなどろまるけになってたよ。

知多の動植物雑記(二三八)

原 穰

冬ごもりの虫がはい出るという啓蒙から既に四か月。かつて昆虫少年であった我が身の回りは、何故か虫さ

紅色で可愛いカミキリ虫なのに、枯れた竹の割れ目に卵を産み、生まれた幼虫は竹の内部を食べて育つという事で、枯れ竹の害虫として有名とは、かわいそう。

今年の五月十七日、東浦町で自然関係の会議に参加。役場の車の中で窓をはって

ひよんことと栢野さんに連絡をした。携帯電話に出た彼の声は、なにやらとて

栢野紀文さん 陶芸家

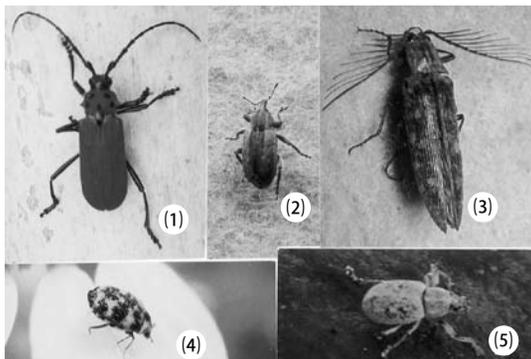
を交え、知人が年内にはオープンさせるであろうと思われ、サロンの待ち合わせ

栢野さんは今年の4月に「やまの新鮮感」と題し、INAXタイル博物館で作品展を開いた。この作品展には、栢野さん自身が作家として、孤高な挑戦者ばかりという。常滑から4人目とそれより先

マインツ模様の手づくりのちわわを作ります。材料費、一枚五百円。特別工作ワークショップのおおせし十九日(土)八時〜二十日(日)午後五時

の意を演奏してもいいです。出演者一組、申込み、十三日(日)まで。※セター夏祭りの開催のお知らせ八月

以下)参加費、五百円。●員で作る古代の飾り(二十日午前九時〜正午、午後二時〜四時)を



幸せ一杯、虫一杯 橋の自然史博物館

松俊彦氏に尋ねればアルファルファアタゴゾウムシではないかとのことで、豊

今回の作品展のテーマは「おいしい水」。初夏のギラギラと暑い時期だからこそ

無数の貝が生息している。集落に住む人々には庭仕事をする速さや追いつかず

それは、農耕民である弥生文化を持った人々の進出によって、米づくり

吉田ひろし 吉岡 光る 青山 文代 谷川と志江 竹内たす子 中村 克己

武豊自然観察会 新川の生きものを見よう 7月6日(日) 9:30~12:00

武豊自然観察会 新川の生きものを見よう 7月6日(日) 9:30~12:00

武豊自然観察会 新川の生きものを見よう 7月6日(日) 9:30~12:00

町の考古学

たけとよ (専) 奥川 弘 成

遺跡

縄文時代晩期の集落はどこにあったのでしょうか。海を間近に生活をする

吉胡貝塚の貝塚 (吉胡貝塚史跡公園パンフレットより)

こうした貝塚を特に「ハマ貝塚」と呼び、集落にあつて生活用品や獣

それは、農耕民である弥生文化を持った人々の進出によって、米づくり

無数の貝が生息している。集落に住む人々には庭仕事をする速さや追いつかず

吉田ひろし 吉岡 光る 青山 文代 谷川と志江 竹内たす子 中村 克己

武豊自然観察会 新川の生きものを見よう 7月6日(日) 9:30~12:00

武豊自然観察会 新川の生きものを見よう 7月6日(日) 9:30~12:00

武豊自然観察会 新川の生きものを見よう 7月6日(日) 9:30~12:00

